

平成 22 年 11 月 28 日

専務理事・事務局長 前田彰一 様
国際委員会委員長 戸張房子 様

国際委員会
委員 柴沼克己

ASAF(アジアセーリング連盟)年次会議報告

見出し会議が 11 月 18 日にアジア大会開催中であった中国・シャンウェイ市内のホテル(Paris Peninsula Shanwei)にて午後 4 時から同 6 時まで開催され、JSAF 代表として参加しましたので下記の通り報告します。

記

(会議参加の経緯)

会議の 3 日前にアジア大会セーリング競技日本チーム監督の中村健次氏と同総務の斉藤愛子氏から ASAF 年次会議への出席を要請されたもので、会議内容について特に JSAF 本部からの指示はないとのことであった。

(会議議長)

会議は、ASAF 会長の Mr. Li Quanhai(CYA(中国ヨット協会)副会長)が議長となり進められた。

(出席した国・地域等)

中国、香港、インドネシア、インド、日本、韓国、マレーシア、パキスタン、カタール、シンガポール、タイ、台湾、アラブ首長国連邦、カザフスタン、スリランカ、イラン、ASAF(President, Vice-President, Secretary General)、大会 TD (Mr. Mark Pryke)、ISAF 委員(Mr. Jeff Martin)、

議事次第

- 1、ASAF 会長歓迎挨拶
- 2、シャンウェイ市長歓迎挨拶
- 3、前回会議(2010 年 3 月中国・シャンウェイ市で開催)の議事録の承認
- 4、ASAF Secretary General 報告…Mr. Yao Xinpei (CYA(中国ヨット協会)事務局長)

(1) 第 1 部 (2010 年の回顧)

- ① ASAF はアジア大会セーリング競技会に関し GAGOC(広州オリンピック組織委員会)に多大な協力をした
- ② ASAF はアジア地域で開催された国際セーリング大会を積極的に支援した。又今後開催される大会を支援している(9 大会)
- ③ 2010 年、アジアのセーラーは世界選手権大会で良い成績を残した(7 大会)
- ④ 2010 年、アジアにおける ISAF レースオフィシャルズの増加と国際大会への彼らの参加がアジアにおけるセーリングの発展を促進した
- ⑤ 8 月に CYA と中国・青島市がオリンピックシティー市長杯大会と国際セーリングサミットフォーラムを開催した
10 月 31 日に CYA とシンセン市は第 2 回アジア・セーリング・カルチャー・デヴェロップメント・フォーラムを開催した。
- ⑥ ASAF はアジアにおける大型セーリングボートの促進をそれらのイベントを主催・後援することにより行った
- ⑦ ASAF は以下のディヴェロップメント&ユース委員会とイベント委員会を立ち上げ、各協会の推薦により候補者リストを作成した
・ディヴェロップメント&ユース委員会
Director: Qu Chun(CHN)
Deputy Director: — (SIN)
Member: Mohd Afendy Abdullah(MAS), Captain A R Arshad(QTA),
Commander(retd) Noor UI Islam TI(M)(PAK)
・イベント委員会
Director: RUT Subniran(THI)
Deputy Director: SHAO Xianli(CHN), Ajay Balram(IND)
Member: Jang-Yeon Moon(KOR), Kazuko Akimoto(JPN),
Tee Suan Tan(SIN), Ilker Bayinder(TUR), Cowen Chiu(HKG)
- ⑧ ASAF はより支援をするために ISAF とクラス協会との連絡を強化した
2010 年、特に若い年代のセーリングを促進するため、次のクラスの将来の大会を計画するためアジア各国と地域に各協会を招待した。
国際 OP 協会、国際 RSX クラス協会、国際レーザークラス協会、
国際 420 クラス協会、国際 470 クラス協会

(2) 第 2 部 (提案)

提案 1: ASAF 表彰 (Awards)

* アジアの優秀セーラー

オリンピック、世界選手権大会で傑出した成績を挙げたもの

- ・LEE Lai Shan(HKG), Yin Jian(CHN), Yumi SHIGE & Alicia KINOSHITA(JPN), Kazuto SEKI & Kenjiro TODOROKI(JPN), Xu Lijia(CHN), Justin Liu(SIN), KAEWDUANG-NGAM Siripon(THA)

* 貢献賞

- ・Mr. Xia Gen(CHN/青島市長)、Mr. Ng Ser Miang(SIN/IOC 副会長)、Mr. Mark Pryke(AUS/アジア大会 TD)

* アジアにおけるセーリング大会組織賞

- ・プーケット・キングスカップ組織委員会、チャイナカップ組織委員会、香港ロイヤルヨットクラブ(ロレックス・チャイナシー・レース)、マレーシア・ヨット協会(ランカウイ国際大会)、フィリピン・セーリング連盟(フィリピン大統領杯レース)、カタール・セーリング & ローイング連盟(セールザガルフ・カタール国際大会)、韓国セーリング連盟(国際女子マッチレース)、シンガポールセーリング連盟(ユースセーリングの発展に特に貢献)

〈他にもマレーシアからインドネシアの大会についても言及があった〉

提案 2: 2014年アジア大会におけるクラスの数

- ・少なくとも現行クラスのレベル、・ミストラルクラスは要調整、
- ・アジアと国際セーリングが必要とする発展と一致していること

5、財政報告…Mr. Yao Xinpei (Secretary General)

ASAF の収支と剰余金についての報告

- ・総額 20,700 米国ドル(収入の 93%強が中国からの補填、他は加盟国年 100 米国ドルの会費収入) ※現在 24 カ国が ASAF に加盟している

6、ウィンドサーフィン委員会からの報告…Mr. Cowen Chiu(Committee Chairman)

・現在活動しているウィンドサーフィングクラス

RSX、IMCO、テクノ 293 とレースボードクラスがある。テクノ 293 は世界選手権大会ジュニア(U17)と 2010 年に開催されたユースオリンピック大会で採用されたユース向けの新規クラスである。IMCO は今年その生産を再開した。いくつかのレースボードモデルが生産され、或いは生産している最中である。それらの新モデルはテクノ 293 と似たような市場価格である。

・地域大会

2009 年に第 5 回東アジア大会が香港で開催された。クラスとしては、RSX 男女、IMCO 男子重量級と軽量級であった。この大会における最初のセーリング大会であった。2013 年の第 6 回大会(中国・天津)においても再度セーリングクラスが選ばれるよう主催者に推奨した。

11 月に中国で開催された第 16 回アジア大会では 4 つのウィンドサーフィングクラスが採用された。それらは RSX 男女、IMCO 男女であった。2014 年に韓国で開催されるアジア大会では活発な活動をしているウィンドサーフィングクラスを推奨する。

2010年12月にオマーンで開催される第2回アジアビーチ大会においては4つのウィンドサーフィングクラスが採用されている。それらはRSX・テクノ共男女である。

・将来

アジア地域内でのウィンドサーフィングの発展のため調整を続け、競技者のみでなくレースオフィシャルズを育成する機会を作っていく。

7、マレーシアによる第15回アジアセーリング選手権大会の準備状況報告

…Mr. Mohd Afendy Abdullah(MAS)

(プレノーティスが公表された)

・日時:2012年2月20日～29日

・場所:マレーシア・ケダ州・ランカウイ・国立セーリングセンター

・競技種目

420クラス男女、470クラス男女、RSX男女、ミストラルクラス男女、

OPクラス男女、レーザー男子、レーザーラジアル女子、

レーザー4.7オープン、ホビー16オープン、

マッチレース(Platu又はJ80)オープン(4～5名・合計重量はクラスルールに規定された通りとする)

・事前エントリー締め切り:2011年8月30日

・最終エントリー締め切り:2011年12月31日

・問合せ先:National Sailing Center

TEL:+604-9663099、 Fax:+604-9661099

E-mail: asc15lkw@yahoo.com.my

〈インドからISAFユース使用艇に準じてスキップクラスの採用一例:29er-について要望が出された〉

8、韓国による第16回アジア選手権と第17回アジア大会の準備状況報告

…Mr. Jang-Yeon Moon(KOR)

・第16回アジアセーリング選手権大会計画

日程:2013年9月下旬～10月初旬、

場所:韓国・インチョン市新マリーナ(インチョン空港から約10Km)建設中

・第17回アジア大会(韓国・インチョン市)

日程:2014年9月19日～10月4日

場所:上記に同じ

9、ASAFユース&ディヴィロップメント委員会とイベント委員会委員の任命

…Mr. Li Quanhai(ASAF会長)

ASAF Secretary Generalの活動報告4(1)⑦のメンバーに同じ

10、ASAF表彰授与

ASAF Secretary Generalの活動報告4(2)提案1のメンバー等に同じ

11、 その他の事項

中国による「Long-Term Secretariat(長期間事務局)」設置の提案
賛成国多数で承認(日本/柴沼は棄権した)

12、 ASAF メンバーリスト(最新版)

-略-

13、 ASAF 規定(2008年10月更新)

-略-

以上

・会議の休息時間にインド代表から、JSAF にと「インドヨット協会小型プレート」を戴きました。

・会議終了後、CYA 主催のディナーが同ホテルにて開催された